

日 時：令和6年7月9日（火）9：15～11：45

見学先：黒部宇奈月温泉駅～宇奈月温泉駅、宇奈月温泉街（富山県黒部市）

主 催：移動等円滑化評価会議北陸信越分科会事務局

参加者：移動等円滑化評価会議北陸信越分科会委員等 16名

主な意見等：

（駅及び周辺施設）

- ・全体的に聞こえない人のためにもっと文字で知らせてほしい。
（例：電車すれ違いで停車していてもなぜ停車しているかわからない）
- ・新幹線駅の外トイレがわかりにくい。
- ・新幹線駅から新黒部駅（富山地鉄）に向かう横断歩道の信号は色が見えにくい場合もあり音響式のほうが良いのではないかな。
- ・富山地鉄駅では電車とホームの段差が低く良かった。
- ・宇奈月駅（黒部峡谷）1階インフォメーションの車いす対応カウンターが物置になっていて使えなかった。
- ・同駅2階展示室に授乳室があり落ち着いて授乳できる。また、パニックの際に一時避難的な使用もできるのではないかな。
- ・どの駅も駅員の対応は良かった。
- ・フリーWi-Fiを利用できる施設が多く、自分で検索できるのが良い。

（温泉街まち歩き）

- ・本会場施設の多目的トイレはベビーベッドを追加設置したことで狭い。
- ・ホテル内を見学の際、障害になるものには従業員から「排除が必要です」というなど、前向きな姿勢が見受けられた。
- ・フリーWi-Fiを利用できる施設が多く、自分で検索できるのが良い。

（施設設置管理者等より）

- ・外国語や点字のパンフレットの要望があるが、内容が常に変わり対応に苦慮。ホームページなどで多言語対応している。
- ・ハード整備に十分投資できない分、ソフト対策で補うようにしている。
- ・案内の仕方として、もっと音声案内があってもいいと感じた。
- ・サイン不十分という現状を理解。好事例などあれば参考にしやすい。

